

柿園管理情報 第4号

令和6年6月13日
城端果樹協会
砺波農林振興センター

1 概況

本年のフジコナカイガラムシは、6月10日頃が産卵の最盛期であったことから、**幼虫が卵からふ化する最盛期は6月22日頃と予想されます。**なお、雄成虫のフェロモントラップへの誘殺状況から、発生量は前年並、平年並と考えられます。

2 防除について

- ・カイガラムシ類は防除適期が限られ、卵からふ化した直後の幼虫に防除効果が高いことから、適期を逃さず防除を行ってください。
- ・薬剤は散布ムラの無いよう、ていねいに十分量を散布（※1）してください。

※1：農薬散布時は周囲の他作物や住宅等への飛散防止に努めてください。特に通学路に面した園地では、登下校時の時間帯等、十分注意してください。

：薬害の出やすい高温時を避け、朝や夕方の涼しい時間帯に散布してください。

：主幹や主枝等の不必要な徒長枝は切除し、薬液をかかりやすくしてください。ただし、過度な芽かきは生理落果を助長しますので注意してください。

散布時期	対象病害虫	散布薬剤	使用倍率	100リットル 当り薬量	10a当り 散布量
6月22日頃	落葉病・炭そ病 カイガラムシ類 ・アザミウマ類	ジマンダイセン水和剤	600倍	166g	400 ^{リットル}
		モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	25g	
7月2日頃	落葉病・炭そ病 フジコナカイガラムシ ・カメムシ類	トレノックスフロアブル	500倍	200ml	400 ^{リットル}
		スミチオン水和剤40	1,000倍	100g	
7月16日頃	落葉病・炭そ病 病・うどんこ病	ベルコート水和剤	1,500倍	66g	400 ^{リットル}

畦畔柿では、6月22日頃 { アミスター10フロアブル 1,000倍
スミチオン水和剤40 1,000倍
7月2日頃 { トップジンM水和剤 1,000倍
スミチオン水和剤40 1,000倍

を使用してください(柿以外にかからないよう十分注意してください)。
なお、ベルコート水和剤は散布しないでください。

- 農作業に当たっては、こまめに水分を補給するなど、熱中症に留意してください。
- 脚立や農業機械等での作業時の安全対策を徹底し、農作業事故発生防止に十分努めてください。

問い合わせ先：富山県砺波農林振興センター 園芸振興班 徳満 TEL32-8112